



子ども家庭部幼児課  
課長 宮嶋 茂生

0 歳児から就学前の乳幼児期は子どもたちが健やかに育ち、生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要な時期です。子どもたちは、生活や遊びの中でさまざまな直接的かつ具体的な体験を積み重ね、情緒的・知的な発達、あるいは社会性を養い、人として社会を構成する一員として、よりよく生きるための基礎を獲得していきます。

この重要な乳幼児期に、子ども一人ひとりがかげがえのない存在として尊重されること、それぞれの子どもがその良さや可能性を伸び伸びと発揮すること、人の気持ちを理解し、互いを認め合い共に生きることができるようになること、このような子どもの健やかな育ちはすべての大人や社会の願いです。草津市の就学前教育・保育では、乳幼児期の子どもの健やかな育ちに向けて、これまで幼稚園や保育所、認定こども園で培われてきた成果を継承し、次世代を担う就学前の子どもに豊かな育ちと学びを保障していくことが大切であると考えています。

また、平成 29 年 3 月には「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」の 3 法令同時改定（平成 30 年度施行）が行われました。3 つの施設類型にかかわらず、「幼児教育」として 3 歳児以上の保育を共通化し、5 歳児修了時までには育てほしい具体的な姿「幼児期の終わりまでに育てほしい姿」が明らかになりました。就学前施設と小学校の教員がもつ 5 歳児修了時の姿が共有化されることにより、就学前教育と小学校教育との接続の一層の強化が必要であると謳われています。5 月号の研究所だよりでも掲載していただきましたが、草津市では平成 29 年 3 月に草津市接続期カリキュラムを策定しました。子ども一人ひとりの将来的な育ちを踏まえながら、一貫性と連続性のある教育や保育、子育て支援を行い、教育内容の接続を図るカリキュラムを積極的に活用していきます。そして、就学前施設と小学校との円滑な接続を取り組み、全国に誇れる「就学前教育・保育の確立」を目指し、今後も取組を進めていきたいと考えています。

「不易流行」という言葉があるように、「変わらない本質的なものの中にも、新しい変化を重ねているものを取り入れる」、言い換えれば「新しい変化の中にも、変わらない本質的なものを見失わない」ということが大切であり、時代や社会、幼児教育の制度やシステムが変化しても、子どもたちへの向き合い方は変わらないものだと思います。「子どもの思いや考えに寄り添う」という本質を忘れることなく、常に新たな課題と向き合いながら、今後とも質の高い就学前教育・保育を目指した取組の推進に努めてまいります。

公立幼稚園

公立保育所

公立認定こども園

子ども園

【中央幼稚園】

保育所・幼稚園等  
ガイドブックより

もぐもぐくっくん、  
おいしいね。

◎地域との交流  
いろいろな人がいて、いろいろな生き方があるってすばらしい、  
共に育ちあえる仲間づくりを願って、地域のみんなとの交流も  
盛んでいます。

子どもや保護者の方にとって、安心できる場所  
であり、一人ひとりの成長を共に喜び合い、見守  
っています。  
いろいろな遊びや体験を通して、心も体も大きく  
なっほしいと願っています。  
また、人権を大切にした保育に努め、共に育ち  
合う仲間づくりを目指しています。

お誕生日、  
おめでとう！

【一日の流れ】

## 老上中学校区

### 老上中学校

自ら考え、正しく判断し行動できる知・徳・体の調和のとれた 心豊かでたくましい生徒の育成をめざす

### 老上幼稚園

南草津駅から徒歩 20 分ほどに位置しています。『心通わせ合い、ともに育ち合う子どもの育成』を教育目標に掲げ、合言葉を「ひとみ輝く老上っ子みんな友だち仲間だよ、元気に遊ぼう老上っ子」とし、子どもの育成のため、保護者と教職員がつながり合い、響き合い、互いの命や人権を大切にしよう、温かい幼稚園です。

### 第三保育所

子どもたちが「私はひとりじゃない。周りの人とつながっている」「私ってすごい」と感じて育ってほしいと願い、仲間づくりとしなやかな心と体づくりを大切にしたい保育をすすめています。その取り組みの一部として、地域の方やハンディキャップのある方と交流をしています。さまざまな体験を通して「仲間」を感じている子どもたちです。

### 矢橋ふたばこども園

保育所と幼稚園の機能を併せ持った幼保連携型認定こども園です。バリアフリーの新しい園舎で、0歳児から5歳児の子どもたちがのびのびとすごしています。

ふれてみて感じる子 たのしく笑顔で遊ぶ子 最後までがんばる子 なかまとつながる子 ころもからだもたくましい子の「未来へ輝くふたばっこ」をめざしています。

#### 老上西小学校

自立と共生の礎を培い、  
今と未来を豊かで創造  
的に生きる子どもの育成

#### 老上小学校

ふるさとを愛し、  
人間力のある  
子どもの育成

## 新堂中学校区

### 新堂中学校

自主的精神にみち、心豊かでたくましい人間の育成  
自主・独立 敬愛・連帯 剛健・不屈

### 第四保育所

地域の願いを受けて昭和51年に設立し、一人ひとりの人権を大切に、なかまを大切に差別をゆるさない子ども、かんどうする心を持つ子ども、よく考え最後までやりぬこうとする子ども、しぜんに親しみ健康でたくましい子どもを目指した保育をしています。周りの豊かな自然に主体的に関わり、仲間と共に感性豊かに育ちあう、しなやかな心と身体作りに取り組んでいます。

### 笠縫東こども園

教育目標『友だちと仲よく遊ぼうよ元気な子ども』の育成をめざし、自然環境との出会い、地域の様々な人とのふれあい等を通して、直接体験をベースとした学びや道徳性の芽生え、科学への興味関心を育んでいます。

こども園に集うみんなが、ひびき合い・つながり合い・学び合う温かいこども園作りをめざします。

### 常盤幼稚園

広い園庭・明るい園舎の本園では、子どもたちが毎日生き生きと活動しています。

四季折々の草花や野菜の栽培・田植えや稲刈りなど、地域の方々の協力と指導を得て体験活動に意欲的に取り組んでいます。また、近隣の保育所や小学校、高齢者の方との交流など、様々な人とのふれあいを通して、人とかかわることの楽しさを体験しています。

#### 笠縫東小学校

夢・あこがれをもち、  
たくましく未来を拓く  
子どもの育成

#### 常盤小学校

やさしさと強さを持ち、  
人を大切にする  
子どもの育成

# 保育所・こども園・幼稚園の紹介

## 草津中学校区

### 草津中学校

いのちかがやき 心豊かな生徒の育成

### 草津第二保育所

草津第二保育所は地域の願いにより、子どもたちの健全な心身の発達と、保護者のみなさんの就労の保障を目指し昭和49年に設立されました。“心豊かな子どもを育てる”ことを保育目標に、一人ひとりの子どもの思いを尊重し、大人から大切にされ受け入れられることを通して、豊かな人間関係の芽生えを育てています。

### 草津保育所

草津保育所は人権保育(同和保育)基本方針を土台に据え、人権を大切にすることを育て、共に育ちあう仲間作りを目指しています。平成30年4月には、中央幼稚園と一体化し、認定こども園としてスタートします。開園に向けて、中央幼稚園と共に、園章のごとく“子どもたち一人ひとりを輝かせられるよう 気持ちを一つに”ワーキングを進めています。

### 大路幼稚園

本園は大路の地の利をいかし地域と交流する保育を展開しています。商店街への買い物、由緒ある小汐井神社の散歩、電車や路線バスを利用した園外保育。また、毎週火・木曜日の「元気タイム」では園庭を5～10分間走り、マラソン大会を12月に実施しています。様々な体験を通して“たくましさやさしさがあふれる子どもの育成”に取り組んでいます。

### 第六保育所

草津駅前に昭和54年に設立し、一人ひとりの違いを認め人権を大事にし、仲間と共に育ちあい、しなやかな身体と豊かな感性の育成をめざし保育を進めています。また保護者と共に環境や食育、人権についての研修も行っています。

なお平成30年4月からは、大路幼稚園と統合され、認定こども園になる予定です。

### 中央幼稚園

今年度は、中央幼・草津保の職員が知恵を出し合い心をつなぎ、来年度開園予定の幼保連携型こども園への準備で大忙しです。4、5歳児では同学年同士の交流の場を自然な形で設け、楽しく一緒に遊んでいます。子どもたちが地域で健やかに育つよう、また、保護者の子育ての心の支えとなるよう、職員の自覚を高めながら、次世代の育成に努めます。

### 草津小学校

確かな学力を身につけた 心豊かで たくましい  
子どもの育成

### 草津第二小学校

豊かな心と自ら学ぶ意欲を持ち、心身ともにたくましく  
自立する子どもを育成する

### 渋川小学校

人にやさしく 自分を高め みんなのために役立つ

学校名に続く言葉は、各小中学校の学校教育目標です。

学校名に続く言葉は、各小中学校の学校教育目標です。

## 松原中学校区

### 松原中学校

一人ひとりの生徒を「自主」「協同」「人権尊重」の精神に満ちた「健康」な人間に育てる

### 笠縫幼稚園

創立 60 年を超える当園は、現在 97 名の子どもたちが毎日元気に通う歴史と伝統のある幼稚園です。5 年前に新園舎が建てられました。素晴らしい教育環境と地域の方々の深い愛情に包まれながら、子どもたちはすくすくと育っています。今年度は、職員の横の繋がりを大切にしながら、子どもたちや保護者の思いに寄り添える保育を目指しています。

### 笠縫小学校

夢と笑顔いっぱい 生き生き学ぶ笠縫の子

### 山田幼稚園

田園風景が広がり、四季折々の花に囲まれ、自然環境に恵まれた広い園庭で、毎日元気に子どもたちは遊んでいます。教育目標を『豊かな心を持ち 粘り強く生きる子どもの育成』とし、少人数ならではのよさを活かして、4・5 歳児のペア活動や多くの体験活動をする中で、主体的に学ぶ姿が将来の育ちにつながるよう子どもたちにかかわっています。

### 山田小学校

心もからだもたくましい子

## 高穂中学校区

### 高穂中学校

～知・徳・体を磨き 自らを高め 未来を切り拓く生徒の育成～

### 志津幼稚園

本園は創立 61 周年を迎え現在 101 の園児が在籍しています。地域の方の支援と協力のもと栽培活動や里山探検などを通して様々な人と触れあいながら自然体験活動を行っています。貴重な体験の中から好奇心が膨らみ新たな学びの芽生えを育むきっかけとなっています。近くの青地城址の城池でカモが仲良く泳ぐ姿は心癒される風景となっています。

### 志津小学校

人にやさしく、自分を高め、  
みんなのために役立つ  
～志を持ち、自立する子ども  
の育成～

### 矢倉幼稚園

【いのち・心・遊びと響きあう矢倉っ子】

今年度矢倉幼稚園は、昨年度の運動遊びの研究を土台にして、4 歳児 26 名、5 歳児 45 名計 71 名の子どもたちと、ふるさと探検にたくさん出かける予定です。

絵本でイメージを広げながら、見つけた生き物や植物、多くの人々と出会いから、豊かな心・身近なものへの愛情・感動を伝える力を育てていきたいと思っています。

### 矢倉小学校

豊かな心と確かな学力を  
身につけ、学び続ける  
子どもの育成

## 玉川中学校区

### 玉川幼稚園

玉川幼稚園では、仲間との遊びを通して、やさしい「こころ」と元気な「からだ」、よく考える「あたま」を育てています。また、地域の様々な方との交流や自然とのふれあいを保育に取り入れ、いのちを大切に作る心、チャレンジする意欲、仲間と協力する態度など未来に向かってたくましく生きる力の基礎を培っています。

### 玉川中学校

未来の創り手となる 心豊かで 意欲と実践力のある人間の育成

### 玉川小学校

人にやさしく めあてをもって 学びつづける玉川の子

### 南笠東小学校

人と豊かにつながり、学ぶ意欲と未来への希望を育む教育の推進(自主・協同)  
～人にやさしく 自ら学び つづける 子ども～

# 草津市教職員自己啓発講座

## 第1回 ころころ、くるくる、逆さになるっておもしろい！！

5月26日

講師：山田小学校教諭 山田 淳子 さん

### 主な内容

- ・低学年の器械運動の場づくりと体験
- ・楽しみながら参加できる工夫の紹介と体験

### 参加者の感想

- 器械運動に対して苦手感じていたのですが、楽しんで取り組みました。2学期、やってみます！ありがとうございました。
- ただマット運動を行うのではなく、ふつうの前転、ちょっと大きい前転など、ちょっとした工夫ひとつで子どもの意欲を高め、取り組むことのできる教材にできることがわかり、おもしろかった。いろんなものをやりながら自分でも考えてみたい。



## 第2回 褒めず、叱らず、認め合う！そんなクラスをつかっていこう！

6月23日

講師：教育研究所 嶋田 達也 さん

### 主な内容

- ・褒めない、叱らない学級経営について
- ・“クラス会議”の実践について

### 参加者の感想

- 勇気づけるという意識をもって子どもたちに言葉かけしていきたいと思う。クラス会議のことをもっと知りたいと思ったし、もう少し話を聞きたいと思いました。やってみたいと思います。
- 「勇気づけ」は明日からすぐに実践していこうと思います。また、コメントを書くのはノートも連絡ノートも力を入れていた部分だったので、今まで努力してきた部分は間違いではなかったんだと少し自信になりました。



平成29年度草津市教職員夏期研修講座				全13講座	
No.	講座名	主な内容	講師	日時	場所
1	人権教育講座1	<p>「子どもたちのいまと未来のために、部落の歴史に学ぶ① ～中世から江戸時代にかけての差別の有り様～」</p> <p>この講座は、連続講座形式になっています。前半は『東山文化を支えた「差別された人々」』について、後半は『江戸時代の身分制度と差別された人々』について映像教材を視聴しながら学習します。子どもたちに語るために、真実の歴史に触れるために、今までの考え方を改めるために、自分の生き方を考えるために、ぜひこの講座で学んでください。</p>	公立鳥取環境大学 教員 外川 正明さん	7月31日 (月) 9:30 ～ 12:00	草津市役所 2階 特大会議室
2	人権教育講座2	<p>「子どもたちのいまと未来のために、部落の歴史に学ぶ② ～江戸時代、差別されていた人々の姿と闘い～」</p> <p>(この講座は連続講座形式になっていますが、午前だけ、午後だけの受講も可能です。) 前半は『近代医学の基礎を築いた人々』について、後半は『渋染一揆を闘いぬいた人々』について、最新の映像教材を視聴しながら学習します。</p>	公立鳥取環境大学 教員 外川 正明さん	7月31日 (月) 13:30 ～ 16:00	草津市役所 2階 特大会議室
3	人権教育講座3	<p>「さまざまな差別の現実を知り、“わたし”が“わたし”に問いかける ～滋人教の研究課題をフィルターにして～」</p> <p>目の前の子どもたちを何とかしたい。これは、教育者・保育者である私たちの切なる願いです。けれど、子どもの姿をどうとらえ、どんな取組ができるのか、苦悩の毎日です。今回は、滋人教の研究課題を通して具体的なヒントを見つける、そんな機会となる講座です。</p>	滋賀県 人権教育研究会 杉江 範昭さん	8月1日 (火) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室
4	道徳教育講座	<p>「道徳科になると、何がどう変わるのでしょうか？」</p> <p>昨年度に続き、島恒生先生の登場です。いよいよ『特別の教科道徳』が始まります。何がどう変わる？ どんなふうに教えたらいい？ 評価はどうなる？ いろいろと聞きたい・知りたいことについて、豊富な実践と研究の経験をお持ちの島先生から、楽しくわかりやすく教えていただきます。 <b>*草津市道徳教育推進教師研修会と兼ねます。</b></p>	畿央大学教育学部 教授 島 恒生さん	7月25日 (火) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室
5	生徒指導・教育相談講座	<p>「非行に走る子どもたちの背中を見つめる ～子どもたちを救うための手立てを探して～」</p> <p>非行と呼ばれる子どもたちは、最初からそうなりたかったわけじゃない。いろんな荷物を背負う子どもたちと向き合ってこられた松嶋先生だからこそ語っていただける、一人ひとりの物語。そこから、私たち教職員が子どもたちと向き合うためのヒントが見つけれられると思います。 <b>*草津市生徒指導主事主任会・教育相談主任会研修・小中連携グレードアップ連絡会研修と兼ねます。</b></p>	滋賀県立大学 教授 松嶋 秀明さん	7月26日 (水) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室
6	英語教育講座	<p>「いよいよ始まる、外国語科！ ～子どもたちといっしょに楽しむ授業づくり～」</p> <p>3・4年生から始まる外国語活動。5・6年生の教科化。どんなことを教えていくのか、どんなことを準備しておけばいいのか、どんなところが課題なのか、赤沢先生のお話をヒントにしながら、みんなで考えていきましょう。 <b>*草津市英語教育推進委員会、市外国語活動・英語部会と兼ねます。</b></p>	大阪成蹊大学 准教授 赤沢 真世さん	8月2日 (水) 13:30 ～ 16:00	教育研究所 研修室
7	特別支援教育講座	<p>「日々の授業を教室を ユニバーサルにデザインしよう！」</p> <p>昨今、話題になっている学習環境のユニバーサルデザイン。しかし、具体的にどんな視点で考えればいいのか、わからない部分が多いのも実情です。そこで、藤井先生のさまざまな実践や研究の事例を紹介していただきながら、これからの授業の在り方、教室の環境づくりについて、よりよい方法について学び合える講座です。</p>	びわこ学院大学 教授 藤井 茂樹さん	7月25日 (火) 9:30 ～ 12:00	教育研究所 研修室

	講座名	研究主題	発表者	日時	場所
8	学級経営講座	<p>「子どもの個性をどうとらえていくか ～“気質”という視点が子どもの見方を変える～」</p> <p>大人はどうしても、子どもたちの発言や行動を「なぜ」「どうして」という視点でとらえがちです。そこに“気質(きしつ)”という観点が加わった時、新しい見方が生まれます。多くの事例を活用しながら、わかりやすく説明してくださる井上先生のお話は必聴です。</p>	<p>天津少年鑑別所 所長 井上 和則さん</p>	<p>8月1日 (火) 13:30 ～ 16:00</p>	教育研究所 研修室
9	学力向上講座	<p>「子どもたちの【ことばの力】を、どう育てるか？ ～新学習指導要領から見た国語科の学習～」</p> <p>話す力や聞く力、コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力…。ことばに関する子どもたちのさまざまな能力の育成が求められている現在の教育現場。新学習指導要領が示す「深い学び」へ到達するためにはどんな授業を行えばよいのか、国語科を切り口にしながら、森先生がていねいにお話をしてくださいませ。</p>	<p>京都女子大学 非常勤講師 森 邦博さん</p>	<p>8月2日 (水) 9:30 ～ 12:00</p>	教育研究所 研修室
10	くさつ教員塾1 ICT活用講座 定員30名	<p>「ICT活用の基礎・基本 ～オクリンクでアクティブ授業～」</p> <p>授業中にタブレットを使いたい。でも、使い方がわからない。タブレットのアプリには、どんな使い方があるのだろうか。実際にタブレットを操作しながら、知りたかったところをきっちり学べる講座です。参加される方同士、楽しみながら学びましょう。</p>	<p>草津市立 教育研究所長 北川 健さん</p>	<p>8月8日 (火) 9:30 ～ 12:00</p>	草津小学校 パソコン ルーム
11	くさつ教員塾2 幼児教育講座	<p>「子どもは『子どもが食べたもの』でつくられている ～乳幼児期の発達と食育の関連～」</p> <p>子どもたちの健康には、毎日の食事が大きな影響を与えています。教職員が意識的に食育に取り組むことで、子どもたちが主体的に食べることに関わるようになります。子どもたちの健康に教職員としてどのように関わっていくか、平野先生のお話をきっかけに考えてみましょう。(幼児課と共催)</p>	<p>神戸女子短期大学 教授 平野 直美さん</p>	<p>7月26日 (水) 13:30 ～ 16:00</p>	教育研究所 研修室
12	くさつ教員塾3 理科教育講座	<p>「解剖実習～カエル、ニワトリの心臓、手羽先の解剖～」</p> <p>解剖です。小学校ではなかなか扱うことはありませんが、よい学びになると思います。授業で提示する解剖の方法や結果などをタブレットのオクリンクを使って作成します。解剖と写真・動画の撮影を数名のグループで分担して実践します。 <b>*草津市理科部会研修と兼ねます。</b></p>	<p>高穂中学校教諭 尾関 大応さん 大島 良太さん</p>	<p>8月7日 (月) 9:30 ～ 12:00</p>	高穂中学校 理科室
	講座名	研究主題	発表者	日時	場所
13	第1部 研究発表大会	<p>①「いろいろな遊びの中で体を動かす楽しさを感じられる子どもの育成～やってみよう！やってみたい！うんどうだいすきやぐらっこ～」</p> <p>②「特別支援学級におけるタブレットPCを活用した授業実践～プログラミング教育の試み～」</p> <p>③「環境に対する意識を高める生徒の育成」</p>	<p>①矢倉幼稚園 武田 幸恵さん ②玉川小学校 中井 善久さん ③老上中学校 (前玉川中学校) 初田 彩加さん</p>	<p>8月3日 (木) 13:00 ～ 14:15</p>	教育研究所 研修室
14	第2部 教育講演会	<p>日程・講演内容</p> <p>14:30～14:35 開会行事 14:35～14:50 研究報告 教育研究所研究員 堀江 和男さん</p> <p>14:50～16:10 講演 「取材ノートから見る・企業が求める若者とは」 ー子どもが生きる力を身につけるためにすべき事ー ＜講演概要＞ 「少くも勉強が苦手でもいいから、世界中のどこでも行って、現地の人間といっしょにご飯を食べられる人が欲しい。」牧田さんが1000社以上の企業を取材された際に出会われた、現場の声です。ご自身の経験をもとにしながらお話しくださる内容は、子どもたちを教育する際の指標の1つとなることは間違いありません。</p>	<p>講師</p> <p>(株)オフィスマッキー代表取締役 牧田 衛活さん</p>	<p>8月3日 (木) 14:30 ～ 16:10</p>	教育研究所 研修室

読み聞かせにご活用を

シリーズ

## 司書さんおすすめの絵本



「ばななせんせい」 (得田之久/文 やましたこうへい/絵 童心社)

「つちのこえん」ほしぐみに、「ばななせんせい」がやって来ます。ある日、おひさまぐみの子どもたちが、滑り台や、シーソー、ぶらんこをほしぐみの子どもたちに使わせてくれませんでした。そこで、ばななせんせいは、子どもたちのために、遊具になります。みんなが優しい気持ちになれるお話です。



「まねしんぼう」 (みやにしたつや/作絵 岩崎書店)

「ぼく」のいもうとは、いつもぼくのまねをする。ぼくが「ジャンプ！」っていってとびあがると、いもうとも「ジャンプ！」ってぜんぜんとびあがれないけどいう。いもうとはまねしんぼう。いつでも、ぼくについてきて、ぼくのまねをしようとするのですが…。かわいい兄妹愛に、心があったかくなります。



「ぼく、いってくる!」

(マチュー・モデ/作 ふしみみさを/訳 光村教育図書)

ことりのぼうやが、「よーし、きめた!いってくる!」と言って出かけます。一人で出かけることを家族みんなが心配して、セーターや懐中電灯などを手渡します。たくさん荷物を抱えたぼうやがたどりついたのは…。予想外の結末に、思わず笑みがこぼれます。



お知らせコーナー

### やまびこサマースクール開校!!



第1回 7月24日(月)・・・風鈴作り&おま<sup>じ</sup>ラスク作り

第2回 8月22日(火)・・・室内レクリエーション&ぎょうざの皮ピザ作り

※ 両日とも午前の部・午後の部があります。



持ち物は(エプロン・三角巾・ハンカチ・飲み物・参加費150円)です。

詳しくは各学校にお配りしているチラシと申込み用紙をご覧ください!!

## 次回自己啓発講座

9月8日(金) 18:30-

## 図画工作科についての研修

講師: 滋賀大学教育学部附属小学校教諭 山田 和美さん